

【表紙】

|            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                             |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                 |
| 【提出先】      | 関東財務局長                             |
| 【提出日】      | 平成28年2月12日                         |
| 【四半期会計期間】  | 第38期第3四半期（自平成27年10月1日至平成27年12月31日） |
| 【会社名】      | 株式会社アミューズ                          |
| 【英訳名】      | AMUSE INC.                         |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 畠中 達郎                      |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都渋谷区桜丘町20番1号                     |
| 【電話番号】     | (03)5457-3333                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 代表取締役専務取締役 齊藤 泰幸                   |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都渋谷区桜丘町20番1号                     |
| 【電話番号】     | (03)5457-3333                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 代表取締役専務取締役 齊藤 泰幸                   |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)   |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                               | 第37期<br>第3四半期<br>連結累計期間    | 第38期<br>第3四半期<br>連結累計期間    | 第37期                      |
|----------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 会計期間                             | 自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日 | 自平成27年4月1日<br>至平成27年12月31日 | 自平成26年4月1日<br>至平成27年3月31日 |
| 営業収入 (千円)                        | 29,806,511                 | 40,516,849                 | 39,208,153                |
| 経常利益 (千円)                        | 3,544,135                  | 6,355,084                  | 4,067,238                 |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)<br>純利益 (千円)    | 2,227,898                  | 4,078,473                  | 2,671,711                 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)               | 2,412,621                  | 4,135,463                  | 2,864,993                 |
| 純資産額 (千円)                        | 20,723,406                 | 24,848,035                 | 21,174,824                |
| 総資産額 (千円)                        | 30,724,253                 | 36,272,787                 | 29,572,857                |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)            | 258.08                     | 472.55                     | 309.50                    |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額 (円) | -                          | -                          | -                         |
| 自己資本比率 (%)                       | 61.0                       | 63.0                       | 65.0                      |

| 回次                | 第37期<br>第3四半期<br>連結会計期間     | 第38期<br>第3四半期<br>連結会計期間     |
|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間              | 自平成26年10月1日<br>至平成26年12月31日 | 自平成27年10月1日<br>至平成27年12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 64.54                       | 87.23                       |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 営業収入には消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、第1四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としております。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は以下のとおりであります。

##### (アーティストマネジメント事業)

Amuse Korea Inc.は、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めており、CROONER PTE.LTD.は、新たに株式取得したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。また、(株)希船工房及びAMUSE FRANCE S.A.S.の2社は新たに設立したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

##### (プレイスマネジメント事業)

ブラッセルズ(株)は、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。また、A-Live Entertainment Pte.,Ltd.は新たに設立したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

##### (コンテンツ事業)

(株)エアーズは、平成27年2月に解散を決議し、平成27年5月に清算終了したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

なお、第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

#### （1）業績の状況

（当第3四半期連結累計期間の経営成績）

（単位：百万円）

|                      | 前第3四半期連結累計期間<br>（自 平成26年4月1日<br>至 平成26年12月31日） | 当第3四半期連結累計期間<br>（自 平成27年4月1日<br>至 平成27年12月31日） | 増減     | 増減率<br>（％） |
|----------------------|--|--|--------|------------|
| 営業収入                 | 29,806   | 40,516   | 10,710 | 35.9       |
| 営業利益                 | 3,336  | 6,272  | 2,935  | 88.0       |
| 経常利益                 | 3,544  | 6,355  | 2,810  | 79.3       |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 2,227  | 4,078  | 1,850  | 83.1       |

### 【経済状況】

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、政府、日銀による継続した各種政策効果もあり、企業収益の改善や設備投資の持ち直しに加え、雇用や所得環境も改善傾向が続くなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国経済の減速懸念や中東での政情不安など、依然景気を下押しするリスクも多く留意すべき状況が続いております。

### 【当社グループの事業概況】

当社グループの経営成績は営業収入405億1千6百万円（前年同四半期比35.9%増）、営業利益62億7千2百万円（前年同四半期比88.0%増）、経常利益63億5千5百万円（前年同四半期比79.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益40億7千8百万円（前年同四半期比83.1%増）となり、大型コンサートの実施により会場やオンラインショップで販売するグッズ販売収入も含め、音楽パッケージ販売、印税収入（新譜）などが好調に推移し、増収となり大幅な増益となりました。

#### <営業収入>

- ・ 当社アーティストによるイベント収入（大型コンサート）が増加
- ・ 商品売上収入（コンサートグッズ、音楽パッケージ）が増加
- ・ 印税収入（新譜）が増加

上記要因などにより増収となりました。

#### <営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益>

増収要因により大幅な増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、新たな事業を開始したことにより、報告セグメントの区分について、従来の「アーティストマネージメント事業」「メディアビジュアル事業」「コンテンツ事業」の3区分より、新たに「プレイスマネージメント事業」を加え、4区分に変更いたしました。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(営業収入)

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成27年4月1日<br>至平成27年12月31日) | 増減     | 増減率<br>(%) |
|-----------------|--|--|--------|------------|
| アーティストマネージメント事業 | 23,877                                       | 34,631                                       | 10,754 | 45.0       |
| メディアビジュアル事業     | 4,019  | 1,913  | 2,106  | 52.4       |
| コンテンツ事業         | 1,817  | 1,813  | 3      | 0.2        |
| プレイスマネージメント事業   | 92   | 2,157  | 2,065  | -          |
| 合計              | 29,806                                       | 40,516                                       | 10,710 | 35.9       |

(セグメント利益又は損失( ))

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成27年4月1日<br>至平成27年12月31日) | 増減    | 増減率<br>(%) |
|-----------------|--|--|-------|------------|
| アーティストマネージメント事業 | 3,057  | 6,338  | 3,280 | 107.3      |
| メディアビジュアル事業     | 275  | 140  | 135   | 49.0       |
| コンテンツ事業         | 624  | 705  | 80    | 12.9       |
| プレイスマネージメント事業   | 2  | 244  | 247   | -          |
| 調整額             | 623  | 666  | 43    | -          |
| 合計              | 3,336  | 6,272  | 2,935 | 88.0       |

### 【アーティストマネージメント事業】

営業収入346億3千1百万円(前年同四半期比45.0%増)、セグメント利益63億3千8百万円(前年同四半期比107.3%増)となり、増収、大幅増益となりました。

#### 【主な事業】

- ・ イベント収入：<コンサート>  
サザンオールスターズ(4-8月)、ONE OK ROCK(5-9月)、  
ポルノグラフィティ(9-12月)のコンサートツアー  
福山雅治のスタジアムライブ(8月)・年末ライブ(12月)  
SEKAI NO OWARIスタジアムライブ(7月)  
Perfumeのアニバーサリーライブ(9-10月)  
BABYMETALのWORLD TOUR日本公演(6月、12月)  
3年目となった当社音楽アーティストが一堂に会した野外イベント  
「Amuse Fes 2015 BBQ in つま恋」(7月)  
<舞台・公演>  
TEAM NACS第15回公演「悪童」(7-9月)  
熱海五郎一座「プリティウーマンの勝手にボディガード」(6月)
- ・ 商品売上収入：コンサートグッズ、福山雅治(アルバム・シングルCD、ライブDVD)  
ONE OK ROCK(ライブDVD)
- ・ 印税収入(新譜)：サザンオールスターズ(アルバムCD)、Perfume(ライブDVD)、  
BABYMETAL(ライブDVD)
- ・ 出演収入・CM収入：福山雅治、大泉洋、吉高由里子、Perfume、深津絵里、佐藤健、上野樹里など

#### <営業収入>

- ・ イベント収入(大型コンサートの実施)が増加  
(前年同四半期は福山雅治(4-6月、11-12月)、Perfume(8-9月)、flumpool  
(4-8月)のコンサートツアー、熱海五郎一座(6月)、黒執事(9月)などの舞台を実施)
- ・ 商品売上収入(コンサートグッズ、音楽パッケージ)が増加  
(前年同四半期はコンサートグッズ、福山雅治ツアーDVD、flumpoolアルバムCDなど)
- ・ 印税収入(新譜)が増加  
上記要因などにより増収となりました。

#### <セグメント利益>

増収要因により大幅な増益となりました。

## 【メディアビジュアル事業】

営業収入19億1千3百万円（前年同四半期比52.4%減）、セグメント利益1億4千万円（前年同四半期比49.0%減）となり、減収減益となりました。

### 【主な事業】

- ・ 映像作品販売収入：「美女と野獣」などのDVD販売収入
- ・ 映像製作収入：佐藤健主演映画「るろうに剣心 京都大火編 / 伝説の最期編」劇場配給、DVD販売分配収入  
三浦春馬主演映画「進撃の巨人 前編 / 後編」、佐藤健・神木隆之介主演映画「バクマン。」、「美女と野獣」劇場配給分配収入など

### <営業収入>

- ・ 大型作品の減少  
（前年同四半期は「永遠の0」（7月）、「そして父になる」（4月）、  
「るろうに剣心 京都大火編」（12月）、「カノジョは嘘を愛しすぎてる」（6月）などを販売）  
上記要因などにより減収となりました。

### <セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

## 【コンテンツ事業】

営業収入18億1千3百万円（前年同四半期比0.2%減）、セグメント利益7億5百万円（前年同四半期比12.9%増）となり、減収増益となりました。

### 【主な事業】

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfume、ONE OK ROCKなどによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

### <営業収入>

著作権印税の減少により若干の減収となりました。

### <セグメント利益>

原盤印税の増加などにより増益となりました。

## 【プレイスマネージメント事業】

営業収入21億5千7百万円（前年同四半期に比べ、20億6千5百万円の増収）、セグメント損失2億4千4百万円（前年同四半期は2百万円のセグメント利益）となり、増収減益となりました。

### 【主な事業】

- ・ 東京ワンピースタワー、アミューズミュージアムの入場料収入、グッズ販売収入
- ・ ベルギービール等の飲食店収入

### <営業収入>

東京ワンピースタワーの入場料収入、グッズ販売収入により増収となりました。

### <セグメント利益又は損失>

東京ワンピースタワーの入場料収入が低調であったため減益となりました。

### (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

### (3) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 37,247,040  |
| 計    | 37,247,040  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末現在発行数(株)<br>(平成27年12月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成28年2月12日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容            |
|------|-------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 9,311,760                           | 9,311,760                   | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 単元株式数<br>100株 |
| 計    | 9,311,760                           | 9,311,760                   | -                                  | -             |

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式総<br>数増減数<br>(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金増<br>減額(千円) | 資本準備金残<br>高(千円) |
|----------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成27年10月1日～<br>平成27年12月31日 | -                     | 9,311,760        | -              | 1,587,825     | -                | 1,694,890       |

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成27年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成27年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)         | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -              | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -              | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -              | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 681,000   | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 8,479,200 | 84,792   | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式 151,560   | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 9,311,760      | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -              | 84,792   | -  |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の「株式数」欄には、証券保管振替機構名義の株式が200株含まれております。  
また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。

【自己株式等】

平成27年12月31日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所             | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|--------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| 株式会社アミューズ  | 東京都渋谷区桜丘町<br>20番1号 | 681,000      | -            | 681,000     | 7.31                   |
| 計          | -                  | 681,000      | -            | 681,000     | 7.31                   |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成27年10月1日から平成27年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。



## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|              | 前連結会計年度<br>(平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成27年12月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>  |                         |                               |
| 流動資産         |                         |                               |
| 現金及び預金       | 12,356,438              | 16,948,521                    |
| 受取手形及び営業未収入金 | 4,406,438               | 5,319,276                     |
| 商品及び製品       | 1,075,197               | 1,559,988                     |
| 仕掛品          | 1,202,381               | 1,339,160                     |
| 貯蔵品          | 47,147                  | 70,184                        |
| その他          | 2,133,432               | 1,453,246                     |
| 貸倒引当金        | 118,190                 | 197,754                       |
| 流動資産合計       | 21,102,845              | 26,492,623                    |
| 固定資産         |                         |                               |
| 有形固定資産       |                         |                               |
| 建物(純額)       | 2,212,329               | 1,977,766                     |
| 土地           | 1,606,621               | 1,485,494                     |
| その他(純額)      | 983,136                 | 923,302                       |
| 有形固定資産合計     | 4,802,087               | 4,386,562                     |
| 無形固定資産       |                         |                               |
| のれん          | -                       | 299,477                       |
| その他          | 210,916                 | 185,021                       |
| 無形固定資産合計     | 210,916                 | 484,498                       |
| 投資その他の資産     |                         |                               |
| 投資有価証券       | 1,236,264               | 1,406,002                     |
| その他          | 2,052,518               | 3,361,200                     |
| 貸倒引当金        | 3,809                   | 3,892                         |
| 投資その他の資産合計   | 3,284,973               | 4,763,310                     |
| 固定資産合計       | 8,297,977               | 9,634,372                     |
| 繰延資産         |                         |                               |
| 開業費          | 172,034                 | 145,791                       |
| 繰延資産合計       | 172,034                 | 145,791                       |
| 資産合計         | 29,572,857              | 36,272,787                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 営業未払金         | 5,258,027               | 6,888,815                     |
| 未払法人税等        | 249,561                 | 2,144,448                     |
| 役員賞与引当金       | 31,000                  | -                             |
| 返品調整引当金       | 14,900                  | 5,200                         |
| ポイント引当金       | 489                     | 19,802                        |
| その他           | 1,871,533               | 1,338,274                     |
| 流動負債合計        | 7,425,511               | 10,396,541                    |
| 固定負債          |                         |                               |
| 役員退職慰労引当金     | 16,308                  | 16,308                        |
| 退職給付に係る負債     | 915,437                 | 965,014                       |
| その他           | 40,775                  | 46,887                        |
| 固定負債合計        | 972,521                 | 1,028,211                     |
| 負債合計          | 8,398,033               | 11,424,752                    |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 1,587,825               | 1,587,825                     |
| 資本剰余金         | 1,694,950               | 1,694,950                     |
| 利益剰余金         | 16,820,538              | 20,442,145                    |
| 自己株式          | 929,731                 | 933,856                       |
| 株主資本合計        | 19,173,582              | 22,791,064                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 41,787                  | 33,449                        |
| 為替換算調整勘定      | 21,240                  | 40,051                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 63,027                  | 73,501                        |
| 非支配株主持分       | 1,938,214               | 1,983,468                     |
| 純資産合計         | 21,174,824              | 24,848,035                    |
| 負債純資産合計       | 29,572,857              | 36,272,787                    |

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年4月1日<br>至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 営業収入             | 29,806,511                                     | 40,516,849                                     |
| 営業原価             | 23,626,706                                     | 31,088,060                                     |
| 営業総利益            | 6,179,805                                      | 9,428,788                                      |
| 返品調整引当金繰入額       | 11,700   | -  |
| 返品調整引当金戻入額       | -  | 9,700  |
| 差引営業総利益          | 6,168,105                                      | 9,438,488                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 2,831,220                                      | 3,166,039                                      |
| 営業利益             | 3,336,884                                      | 6,272,449                                      |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 5,877  | 4,715  |
| 受取配当金            | 15,239   | 6,354  |
| 為替差益             | 122,433  | -  |
| 受取手数料            | 10,532   | 11,937   |
| 事業組合投資利益         | 30,652   | -  |
| 持分法による投資利益       | 17,595   | 104,445  |
| その他              | 6,234  | 17,160   |
| 営業外収益合計          | 208,565  | 144,612  |
| 営業外費用            |  |  |
| 為替差損             | -  | 56,652   |
| 事業組合投資損失         | -  | 4,684  |
| 固定資産除却損          | 1,067  | 370  |
| その他              | 246  | 269  |
| 営業外費用合計          | 1,314  | 61,977   |
| 経常利益             | 3,544,135                                      | 6,355,084                                      |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | -  | 1,149  |
| 持分変動利益           | -  | 5,123  |
| 特別利益合計           | -  | 6,273  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 3,544,135                                      | 6,361,357                                      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 1,274,472                                      | 2,282,230                                      |
| 法人税等調整額          | 43,282   | 45,862   |
| 法人税等合計           | 1,231,190                                      | 2,236,368                                      |
| 四半期純利益           | 2,312,944                                      | 4,124,989                                      |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 85,046   | 46,516   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,227,898                                      | 4,078,473                                      |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成27年4月1日<br>至平成27年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 2,312,944                                    | 4,124,989                                    |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 11,272                                       | 8,338  |
| 為替換算調整勘定        | 88,404                                       | 18,811                                       |
| その他の包括利益合計      | 99,677                                       | 10,473                                       |
| 四半期包括利益         | 2,412,621                                    | 4,135,463                                    |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,327,575                                    | 4,088,946                                    |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 85,046                                       | 46,516                                       |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間よりAmuse Korea Inc.及びブラッセルズ(株)の2社は重要性が増したため、第2四半期連結会計期間よりCROONER P.T.E.L.T.D.は新たに株式を取得したため、当第3四半期連結会計期間より(株)希船工房、A-Live Entertainment Pte., Ltd.及びAMUSE FRANCE S.A.S.の3社は新規設立したため連結の範囲に含めております。

また、(株)エアーズは、平成27年2月に解散を決議し、平成27年5月に清算終了したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58 - 2項(4)、連結会計基準第44 - 5項(4)及び事業分離等会計基準第57 - 4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年4月1日<br>至 平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年12月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費   | 155,510千円                                      | 493,123千円                                      |
| のれんの償却額 | -  | 28,121   |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                        | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|-----------------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成26年6月22日<br>定時株主総会<br>(注) | 普通株式  | 194,247        | 22.5                | 平成26年3月31日 | 平成26年6月23日 | 利益剰余金 |
| 平成26年11月13日<br>取締役会         | 普通株式  | 129,485        | 15.0                | 平成26年9月30日 | 平成26年12月5日 | 利益剰余金 |

(注) 1株当たり配当額の内訳 普通配当 15.0円 記念配当 7.5円

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成27年6月28日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 215,787        | 25.0                | 平成27年3月31日 | 平成27年6月29日 | 利益剰余金 |
| 平成27年11月13日<br>取締役会  | 普通株式  | 172,614        | 20.0                | 平成27年9月30日 | 平成27年12月4日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                            | 報告セグメント                 |                     |             |                       |            | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|----------------------------|-------------------------|---------------------|-------------|-----------------------|------------|-------------|-------------------------------|
|                            | アーティスト<br>マネージメント<br>事業 | メディア<br>ビジュアル<br>事業 | コンテンツ<br>事業 | プレイス<br>マネージメント<br>事業 | 計          |             |                               |
| 営業収入                       |                         |                     |             |                       |            |             |                               |
| 外部顧客への<br>営業収入             | 23,877,356              | 4,019,789           | 1,817,045   | 92,319                | 29,806,511 | -           | 29,806,511                    |
| セグメント間<br>の内部営業収<br>入又は振替高 | 60,404                  | 247,422             | 102,729     | 39,979                | 450,536    | 450,536     | -                             |
| 計                          | 23,937,761              | 4,267,212           | 1,919,774   | 132,299               | 30,257,048 | 450,536     | 29,806,511                    |
| セグメント利益                    | 3,057,575               | 275,952             | 624,689     | 2,415                 | 3,960,633  | 623,748     | 3,336,884                     |

(注)1. セグメント利益の調整額 623,748千円には、セグメント間取引消去6,193千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 629,941千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                            | 報告セグメント                 |                     |             |                       |            | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)2 |
|----------------------------|-------------------------|---------------------|-------------|-----------------------|------------|-------------|-------------------------------|
|                            | アーティスト<br>マネージメント<br>事業 | メディア<br>ビジュアル<br>事業 | コンテンツ<br>事業 | プレイス<br>マネージメント<br>事業 | 計          |             |                               |
| 営業収入                       |                         |                     |             |                       |            |             |                               |
| 外部顧客への<br>営業収入             | 34,631,494              | 1,913,512           | 1,813,974   | 2,157,866             | 40,516,849 | -           | 40,516,849                    |
| セグメント間<br>の内部営業収<br>入又は振替高 | 57,728                  | 138,695             | 135,418     | 44,504                | 376,346    | 376,346     | -                             |
| 計                          | 34,689,223              | 2,052,208           | 1,949,393   | 2,202,370             | 40,893,195 | 376,346     | 40,516,849                    |
| セグメント利益<br>又は損失( )         | 6,338,185               | 140,600             | 705,225     | 244,664               | 6,939,347  | 666,897     | 6,272,449                     |

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額 666,897千円には、セグメント間取引消去13,464千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 680,362千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度に新たな事業を開始したことにより、報告セグメントの区分について、従来の「アーティストマネージメント事業」「メディアビジュアル事業」「コンテンツ事業」の3区分より、新たに「プレイスマネージメント事業」を加え、4区分に変更いたしました。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

( 1 株当たり情報 )

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                                      | 前第 3 四半期連結累計期間<br>( 自 平成26年 4 月 1 日<br>至 平成26年12月31日 ) | 当第 3 四半期連結累計期間<br>( 自 平成27年 4 月 1 日<br>至 平成27年12月31日 ) |
|--------------------------------------|--|--|
| 1 株当たり四半期純利益金額                       | 258円08銭  | 472円55銭  |
| ( 算定上の基礎 )                           |  |  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額 ( 千円 )            | 2,227,898  | 4,078,473  |
| 普通株主に帰属しない金額 ( 千円 )                  | -  | -  |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する<br>四半期純利益金額 ( 千円 ) | 2,227,898  | 4,078,473  |
| 普通株式の期中平均株式数 ( 株 )                   | 8,632,596  | 8,630,845  |

( 注 ) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

( 重要な後発事象 )

( 株式分割 )

当社は平成28年 2 月12日開催の取締役会において、以下のとおり株式分割を行うことを決議いたしました。

1 . 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、今後の株式の流動性の向上と投資家層の拡大及び株主還元の更なる充実を図るとともに、株主の皆様をはじめ、ステークホルダーの皆様方の長年にわたるご支援に感謝の意を表することを目的とするものであります。

2 . 株式分割の概要

( 1 ) 分割の方法

平成28年 3 月31日 ( 木曜日 ) を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1 株につき 2 株の割合をもって分割いたします。

( 2 ) 分割により増加する株式数

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 株式分割前の発行済株式総数   | 9,311,760株  |
| 今回の分割により増加する株式数 | 9,311,760株  |
| 株式分割後の発行済株式数    | 18,623,520株 |
| 株式分割後の発行可能株式総数  | 74,494,080株 |

3 . 株式分割の日程

|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 基準日公告日 | 平成28年 3 月14日 ( 月曜日 )  |
| 分割基準日  | 平成28年 3 月31日 ( 木曜日 )  |
| 効力発生日  | 平成28年 4 月 1 日 ( 金曜日 ) |

4 . 1 株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の 1 株当たり情報は、以下のとおりであります。

|                | 前第 3 四半期連結累計期間<br>( 自 平成26年 4 月 1 日<br>至 平成26年12月31日 ) | 当第 3 四半期連結累計期間<br>( 自 平成27年 4 月 1 日<br>至 平成27年12月31日 ) |
|----------------|--|--|
| 1 株当たり四半期純利益金額 | 129円04銭  | 236円27銭  |

( 注 ) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5 . 資本金の額の変更

今回の分割に際して、当社の資本金の額の増加はありません。

## 2【その他】

平成27年11月13日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額.....172,614千円

(ロ) 1株当たりの金額.....20円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成27年12月4日

(注) 平成27年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払を行っております。



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年2月12日

株式会社アミューズ

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 百井 俊次 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 石田 大輔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アミューズの平成27年4月1日から平成28年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成27年10月1日から平成27年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アミューズ及び連結子会社の平成27年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注)1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。